

温々 ギャラリー案内 2023年7月～12月〈下半期〉

TEL/FAX 048-686-3620

〒337-0001 埼玉県さいたま市見沼区丸ヶ崎1856

<https://cafe-nukunuku.com>

-
- | | |
|--|---|
| 7月4日(火)～7月17日(月・祝)
西郷匡史・難波立子
夏の器・夏のガラス展 | ガラスでいろいろな器を製作しています。
美味しいものを盛ったり、好きなものを入れたり、綺麗なものを飾ったり、ポーと眺めたり。日々の生活の中に取り入れて頂ければ幸いです。 |
| 7月19日(水)～7月30日(日)
小沼寛
「FLY」 | 初めて窯を持った頃、
空の様な青い色を出してみたいと思い作ってみたトルコブルー。
数十年ぶりに新しい調合でのトルコブルーをふたたび。 |
| 7月31日(月)～8月3日(木) | 夏季休業 |
| 8月4日(金)～8月13日(日)
工房集展 | 温々にて15回目となる今回は、4人の作家の絵画作品を紹介します。温々では初めて紹介させていただく作家もいて、若さ弾ける作品になります。
合わせてステンドグラス製品や手織り小物、新作アートグッズもお楽しみください。 |
| 8月15日(火)～8月27日(日)
仕草
植物染の手ぬぐい展 | また色々なカタチ 模様をうつした 手ぬぐいをもってゆきます
お盆のころの埼玉は まだまだあついでしょね 植物と夏の湿気につつまれ
木綿の手ぬぐいのよくあう季節に 温々でお会いしましょう。 |
| 8月29日(火)～9月10日(日)
三温窯 佐藤幸穂
暮らしのうつわ展 | 2回目の個展です。粘土や釉薬など工房周辺の素材を用いて日常使いの器を主に制作しております。今回は素材の魅力をお見せできるような展示予定です。
どうぞお手にとってご覧ください。 |
| 9月12日(火)～9月24日(日)
スワラジ工房
国境のない伝統服～スワラジスタン展 | ガンジーの手つむぎの思想に感銘を受け、
19年前に始めたスワラジ工房は、シルクロードの伝統と融合して、
新たな名前「スワラジスタン」として生まれ変わりました。
琉球藍染や草木染のカットソーなど、新作が多数ならびます。 |
| 9月26日(火)～10月9日(月・祝)
しもゆきこ
「ファール先生Ⅲ」 | オトシブミという名前に心惹かれてかつて集めた「ファール先生」の資料を引っぱり出して読むうち、再び夢中になりました。
「ファール先生Ⅰ」から25年目の秋です。 |
| 10月11日(水)～10月22日(日)
松本美弥子
「静かなもの」 | うつわやものが纏う空気はどこからくるのか。
白磁や銀や銅をやきつけたうつわを軸に展示します。つかう人の気持ちが入って完成するような、余白のあるものをつくりたいと思っています。 |
| 10月24日(火)～11月5日(日)
吉田もも 書展
「おもしろい」 | 毎日生きてると、いろいろな人に会う。
壁にぶつかる、ぼうけんする、発見もある。
ぜ～んぶまとめて生きてるって面白いね。 |
| 11月7日(火)～11月19日(日)
堀口尚子
「やまびこ」 | ～こだまする たのしいうれしい気持ちを集めて～
はじめてギャラリーで展示します。
絵と編み物、オブジェなど。。 |
| 11月21日(火)～12月3日(日)
安田裕康
焼締め陶展 | 足下で血気盛んな根が土を抱き込みながら増殖する感じ
ここ二年、そんな感覚を裡に生きてきた
根程葉広がる
よし こっからだ やるぞ |
| 12月5日(火)～12月25日(月) | しめしめ展 |
| 12月26日(火)～1月4日(木) | 冬季休業 |
-

10:30 open ~ 20:00 close 月曜定休日(祝祭日は翌日振替)